



本来なら文化発表会の時に販売する予定でしたが、生徒向けに生活科学科2年制作の焼菓子販売を21日から23日までの昼休みと放課後実施しました。体育科の生徒たちには大好評だったようです。外での販売実習がまだできませんので、このような形で実績を積み、来るべき時に備えています。また、右のチラシは、7月11日に本校来客玄関前で生活科学科3年制作の生菓子販売を実施する案内です。こちらもなかなか販売実習が持てない中、校内での販売により実績を積み重ねていこうとするものです。24日各クラスには教室掲示されましたが、

お時間の許す方はお越いただき生徒たちの成果を味わっていただけないでしょうか。よろしくお願いします。

6月24日生活科学科3年の課題研究栄養班では、山田酒造食品株式会社の山田社長と商品開発担当山田様(本校70回生)が来校され、商品開発の打ち合わせをしました。酒粕を使った万能調味料としてのレシピ考案及びその販売方法などについてのミーティングです。一口に商品開発といってもそれぞれの会社の販売目的やターゲット等を理解する必要があり、担当している本校生は、その酒粕を利用しているといろと試食品を作ったようで、その感想を出し合い、酒粕を活かした調味料を使ったレシピ考案や販売方法等を決めていく作業をしていました。酒粕は私たち大人にはなじみは深いのですが、くせのある商品がゆえにコンセプトが難しいようで、かなりの知恵を出し合わないといけないようです。家で試作調理をする等苦労はありますが、とても良い経験にはなると思うので、しっかりと会社の意向を汲んで良いものを作っていってほしいです。また山田酒造食品株式会社のHPには社高校生活科学科オリジナルレシピというページもあり、「JKが考案☆ミニ酒粕キッシュ」等掲載されています。コロナ禍ではありますが、こうして生徒たちの活躍の場を与えていただいていることに感謝です。ありがとうございます。



6月21日夏至を迎え、一年で一番日の長い一日を過ごしました。この日は日の出が4時47分、日の入が19時18分でした。この日を境に日の出が少しずつ遅くなり、7月1日には4時50分となります。ここから冬至の12月22日まで時間はどんどん短くなります。(冬至は日の出7時5分、日の入16時53分)実に日の出は2時間18分も遅くなり、日の入は2時間25分も早くなります。これから暑さも増してきますが、日の長さや周りの景色で季節の移り変わりを楽しめるくらいの余裕が欲しいですね。6月初旬に田植えが終わり、稲の長さで景色も変わってきますのでそういった身近な変化も楽しんでください。

6月24日には日本陸上競技選手権U20の大会があり2年2組山口選手が出場。大学生に交じっての大会ながら(円盤の重さは高校用)8位に入賞。全国インターハイに向け楽しみになってきました。少し試合の間隔があくので、しっかりとトレーニングをして全国インターハイに備えてください。お疲れ様でした。

また6月24日から4日間神戸ポートアイランドプールで水泳の県総体が開催されています。現状応援には行けないのですが、精一杯頑張ってきてほしいです。

そして生徒会の新執行部のメンバー7名が校長室に来てくれました。西山(2-3)生徒会長、奥村(2-6)・高井(1-3)副会長、末廣(2-7)文化部長、山本(2-7)副部長、岡本(2-2)体育部長、南谷(2-3)副部長がそれぞれ自己紹介をしてくれました。私からは、激励の意味を込めて「生徒会が活発になれば学校は元気になるので良い知恵を出し合ってよいものを作り上げていきましょう。」という話をしました。まずは球技大会の準備にかかっているようです。1年間よろしくお願いします。

今学期も残すところ1か月。早いもので来週末には7月になり、期末考査が始まります。1学期のまとめの段階ですが、緊急事態宣言解除の後、校外での活動計画や実習計画が一気に進みます。考査後には体育科の水泳実習、3年生の修学旅行、生活科学科のマナー実習と続きます。感染防止対策をしっかりとりながらこのような本来の教育活動を取り戻し、経験を積み上げていけるよう1学期のまとめをしましょう。